

校長名 杉本 善幸

所在地 〒544-0013 大阪市生野区巽中3-12-5

電話 06-6758-0025 FAX 06-6758-7168

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/e671494/>



主な学校行事

4月	入学式 1年生を迎える会 学習参観・懇談会 春の遠足
5月	家庭訪問 避難訓練 国際クラブ開講式
6月	プール水泳 巽フェスティバル
7月	プール水泳 期末個人懇談 林間学習
8月	盆踊り/夏まつり(隔年)
9月	避難訓練 運動会
10月	学習参観・懇談会 修学旅行 秋の遠足
11月	学習発表会/作品展(隔年)
12月	もちつき大会 期末個人懇談会
1月	防災教室 卒業遠足
2月	新1年生入学説明会 学習参観・懇談会
3月	卒業式 修了式

標準服

有



教育目標

「豊かな心を持ち、自ら考え、たくましく生き抜く子どもを育てる」

重点目標

笑顔の輝く子どもを育てる（自尊感情を高める）

めざす子ども像

・楽しく学ぶ子 ・思いやりのある子 ・ねばり強い子

令和3年度全国学力・学習状況調査

● 平均正答率 (%)

国語	算数
57	60

● 種目別平均値

本校はこれまで国語・算数いずれも平均正答率が10ポイント程度下回っていた。令和元年度においても、国語は13.8ポイント、算数は8.6ポイント全国を下回り、本年度も残念ながら国語7.7ポイント、算数10.2ポイント下回った。

学力の定着はなかなか難しい状況であるが、平均無答率を見ると、国語は2ポイント、算数は0.4ポイント全国より少なく、あきらめずに問題に取り組む姿勢が見られる。ここ数年の授業の様子を見ても、落ち着いて学習に取り組んでおり、今後は期待したい。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

結果は、全国や大阪市平均を下回っているが、実施してきた取組の効果は表れていると考える。これまでの「ICTを活用とした教育と主体的・対話的な深い学びの推進」「学習教材データ配信の利用」「英語イノベーション事業」「学校図書館活用活性化事業及び図書館活用事業の推進」の取組を継続し、さらに充実させていく。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

● 結果概要

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (回数)	20mシャトルラン (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
男子	13.60	14.02	30.98	33.11	42.80	9.67	139.33	18.71	45.40
女子	16.23	14.81	36.29	33.55	36.27	9.75	126.43	13.33	50.20

● 結果の概要

男子は、20mシャトルランで、大阪市を上回ったが、その他の種目では、大阪市・全国を下回った。特に、立ち幅跳びや反復横跳び、上体起こしで大阪市・全国との差が大きい。

女子は、握力・ソフトボール投げで大阪市・全国を上回り、20mシャトルランで大阪市を上回った。女子もまた、立ち幅跳びや反復横跳び、上体起こし立ち幅跳びで大阪市・全国との差が大きく同じような課題が見られる。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

学校全体として「かけ足」や「なわとび」に積極的に取り組み、基礎体力の向上を図った。「かけ足週間」については、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったが、がんばりカードを使用したり、指導者の称賛や励ましの言葉をかけたりすることで、児童の意欲の向上に努めた。さらに、体育科学習でもサーキットトレーニングなどの場を設定し、ペア学習などを取り入れた。さらに、体力テストの結果を数値化・グラフ化することで、個々の課題を明確にしてきた。

校長先生のメッセージ

本校は、明治8年創立以来、本年度で148年を迎えました。古くは万葉集や山家集、新古今和歌集、日本書紀にも「横野」という名で巽のことがあらわれています。

本校の教育は長年にわたり保護者や地域の皆様と共に歩み育んでまいりました。この歴史と伝統を引き継ぎ、心身ともに健康な子どもたちの育成をめざし教職員一同、力を合わせて「チーム巽」として教育活動を推進しております。

運営に関する計画

● 計画のエッセンス

「主体的・対話的で深い学び」についての研究を推進し、ICTの効果的な活用等により個に応じた指導で思考力・判断力・表現力を伸ばし、「楽しく学ぶ子」「思いやりのある子」「ねばり強い子」を育成する。

● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

○いじめに発展する前の段階での早期発見・早期解消に教職員全体で組織的に取り組む。

○児童アンケートにおける「学校に行くのが楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。(R3前期83% 後期83%)

○小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和4年度の小学校学力経年調査における「学校で出された宿題以外に、自分で計画を立てて学習(予習・復習など)をしていますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を50%以上にする。

○新体力テスト(4～6年生)の体力合計点を前年度より1ポイント向上させる。

○健康週間を通して、基本的な生活習慣の意識を高める。

【学びを支える教育環境の充実】

○児童アンケートにおける「日々の授業の中で学習者用端末(タブレット)を活用して学習している」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

○「ゆとりの日」を月1回以上設定し、「ノー残業デー」を月2回設定することで、教職員がゆとりを持って、学習活動に取り組めるようにする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

■ チャレンジタイム

水曜日・木曜日の朝の時間に、国語や算数の学習プリント学習者用端末(タブレット)を使って、基礎・基本を中心とした学力の定着に取り組んでいる。



特色ある学習活動

■ イングリッシュタイム

金曜日の朝は、英語の学習活動からスタートしている。英語の音声に合わせて発声するなど、全学年で英語に親しみ、音と文字をつなぐ力、内容を推測する力、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養っている。



特色ある学習活動

■ 朝の読書タイム

火曜日の朝は、読書から始めている。1年生・2年生は図書委員会の児童や地域ボランティアの方々に「読み聞かせ」をしていただき、3年生から6年生は、静かに読書活動に取り組んでいる。



家庭・地域等との連携

■ 防災教室

2学期には、地域と共催で防災教室を実施している。消火器の使い方や救急救命蘇生法など生野消防署の方から指導していただき、防災についての意識を高めている。



家庭・地域等との連携

■ ふれあい集会

チューリップの鉢植えを行ったり、「おはなし会」を行ったりするなど、地域の方々との交流を深めている。

